

たかちほ

議会だより

2026
令和8年

1.23

No.129



P2 特集 ちょっと言わせて

P4 中学校移転事業費 専門業者に委託し精査

P7 中学校建設移転等に関する特別委員会設置

P9 次期町長選出馬の意向は

P14 新シリーズ ようこそ高千穂へ!

「雪の田原小学校で」

かわぐちひめか
撮影:川口姫歌さん(下野)

見慣れた校庭も、雪が降るだけで思わず
手をとって駆け出したくなる特別な場所
になります。



会議録はコチラ

謹賀新年

ほんかぐん かずしげ
本願和茂 議長

新年、あけましておめでとうございます。昨年、本町では大きな災害はありませんでしたが、長引く物価高が町民の生活を苦しめている状況であります。官民一体となり創意工夫を更に強化すれば、本町の持つポテンシャルが、確実に町民への経済効果につながるものと感じております。今後も丁寧な議論を重ね、豊かな地域社会づくりに議会一丸となって尽力して参ります。令和8年が皆様にとって、希望に満ちた一年になることを願っております。



特集 住みよいまちにするには

ちょっと言わせて
～町民の声がまちをうごかす～

建設後 47 年以上が経過した高千穂中学校

高千穂町議会は「開かれた議会」「町民参加」を目指しています。いろいろな活動をすることにより信頼され、存在感のある議会を築きたいと思います。

今回は、5 人の方の話に、耳を傾けてみました。

トイレだけでも

私は小学6年生です。中学校を早く建設してもらいたいです。でも、できるのに時間がかかるのであれば、トイレだけでも新しくしてほしいです。それと、古事記のことを週1回でも授業に入れてほしいです。

さかもとふたば
坂本双葉 さん（三田井）さとういくよ
佐藤 幾代 さん（岩戸）

シルバーシェアハウスを

5 年先、10 年先を見すえて、シルバーシェアハウスがあると、余生をげんきで楽しく生活ができると思います。

DATA

高千穂町の高齢者の人数と高齢化率は？

令和7年12月1日現在の高千穂町の人口は、男性5,125人、女性5,442人、合計10,567人です。その内、65歳以上が4,861人で46%、70歳以上が3,887人で36.8%、75歳以上が2,759人で26.1%となっています。

天岩戸の湯を集う場に

昨今、高齢者の集うところが少ないので孤立化しています。

そこで、天岩戸の湯をコミュニティの場として使用できないかと思っています。

湯に入った後は食事をしたり話したりゲームをしたりすることで、会話も生まれて元気が出るのではとみんなで話しています。

そうなるとありがたいなあ。

天岩戸の湯には観光客も多く来られて景観を喜んでもらっているの、目先のことでなく、先々を見てほしいです。



天岩戸の湯からの景観



DATA

高千穂町国保病院の医師数は？

常勤医師は内科8人、整形外科2人、小児科1人、耳鼻咽喉科1人の12人と、非常勤医師が外科週2日、皮膚科週2日、眼科週4日、循環器科週2日、泌尿器科週2日、呼吸器外科月2日、神経内科月1日となっています。

土日は非常勤の外科の医師が現在担当しています。



高千穂町国保病院

歩道がガタガタ

駅通りの歩道が木の根っこでガタガタしています。

葉っぱや落ち葉で、歩行者、特に高齢者が危ないので、切ることはできないでしょうか。



ガタガタしている駅通り



駅通りを歩く高齢者

かい くみこ
甲斐 久美子 さん（上野）

あらまし	
会期	12/8▶12/19
議案	報告 2件 条例 4件 補正予算 7件 その他 1件 人事案件 1件

議会のながれ

12/8 本会議【開会】
町長が議案を説明。

12/10 本会議 P5
【質疑・委員会付託】
議案について質疑。審査を各委員会へ振り分け。

12/10 常任委員会 P6
総務産業常任委員会 1件
文教厚生常任委員会 1件
を議案審査、各委員会として賛否を採決。

12/16-17 本会議【一般質問】
議員が町政全般について質問。

12/19 本会議【閉会】
委員長から審査の経過・結果報告。議案の討論・採決。

中学校移転事業費 専門業者に委託し精査

一般会計補正予算の主な内容

人事院勧告に伴う人件費増額	3,700 万円	
高千穂峡駐車場管理業務委託料	1,202 万円	P5中
観光地誘導警備委託料	609 万円	
ライトアップ事業負担金	500 万円	P5下
残土処理場測量設計委託料	700 万円	
中学校移転建設概算事業費精査委託料	77 万円	P5上
特定地域づくり事業協同組合関連経費	21 万円	
光ケーブル通信設備保守委託料	1,200 万円	
県営中山間地域総合整備事業負担金	2,002 万円	

令和7年度一般会計は、2億8385万円を追加し、歳入・歳出それぞれ102億7948万円となりました。歳出の主なもの人事院勧告に伴う人件費

の増額や、高千穂峡駐車場管理業務委託料、観光地誘導警備委託料、残土処理場測量設計委託料、中学校移転建設に係る概算工事費精査業務委託料などです。

中学校移転 事業費精査

77万円

中学校建設に関する中間報告会では、役場職員の積算による各候補地の概算事業費が公表されました。今後は、候補地を3カ所に絞り、精度の高い概算事業費算出のため、外部の専門業者に精査を委託します。



移転を検討中の高千穂中学校

条例改正 町職員給与を増額改正 町長・議員などのボーナスも

任期満了に伴い、任命（再任）に同意しました。任期は令和12年3月12日までです。



とだか まきこ 戸高 牧子 氏

令和7年度の人事院勧告に基づき、民間給与との格差を解消するため、町職員の給与や町長・議員など特別職のボーナスを増額改正するものです。

町職員の月給については、若年層に重点をおき、高卒初任給で1万2300円、大卒初任給で1万2000円、全体平均で3・3%増です。また、通勤手当も民間の支給状況を踏まえ、200円から7100円の幅で増額です。ボーナスについては、町職員及び町長・議員など特別職について、0・05月分増額です。

check!
補正

人手不足解消に向け 協働組合設立を模索

特定地域づくり事業協同組合（以下、組合）広報委託料などの説明を。

組合設立に向け、町内事業者

に周知するチラシを作製する委託料である。

組合設立には4つ以上の事業者の参加が必要である。

春夏秋冬の、季節により人手のニーズが変わる。いつ人手が必要かの調査が先では。

組合は町が直接関わることで、できないので、あくまで民間での運営となる。

組合を作るとして事務局機能を、どこが担うのか。

事業者の参加希望を広く把握するためのチラシで、設立説明会も計画している。

check!
補正

落石発生のため 警備員増で対応



通行止めの状況

観光地誘導警備委託料609万円増額の説明を。

令和7年7月

あららぎ乃茶屋間の遊歩道内で落石が発生し、現在、閉鎖している。安全対策として、遊歩道に入らないよう誘導警備員を増員しているためである。

高千穂峡以外の観光地についても、警備員の経費の一部を、町が負担することはできない。

高千穂峡については、県から管理を委託されている。そのため、町から観光協会に警備を委託している。

町内の他の観光地については、それぞれの団体が経営・管理しているため、警備員の経費は、各団体が負担するのが適当だと考える。

check!
補正

盛土規制法対応に向け 測量設計を実施

農地費の測量設計委託料700万円の説明を。

危険な盛土を全国一律の基準

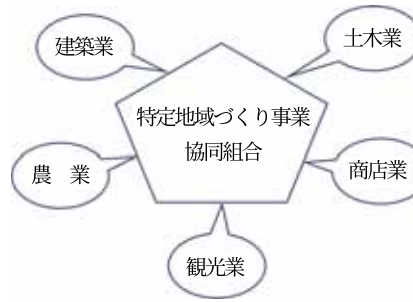
で包括的に規制する盛土規制法が、令和5年5月26日から施行され、令和7年5月から規制が始まっている。

これに伴い、残土処理を計画している土地が農業振興地域整備法の規制対象となり、一定規模以上の盛土などの行為について、許可・申請が必要となり、必要となる書類として測量設計、計画図面などがあることから予算を計上した。

想定し計上した。残土を受け入れる場所を事前に選定しておくための予算である。

盛土規制法とは

令和3年に発生した熱海市土石流災害などの重大災害を教訓に、従来の宅地造成中心の規制では対応できなかった危険な盛土を全国一律で規制し、災害を未然に防ぐことを目的として制定された法律。



組合設立には4つ以上の事業者の参加が必要である。

特定地域づくり 事業協働組合とは

人口急減地域において、複数の事業者が共同で設立し、組合がマルチワーカー（多職種・季節労働者）を雇用して、組合員（地域企業）の需要に応じて派遣する仕組みで、国や自治体からの財政支援（運営費補助など）が受けられる制度。

高千穂峡以外

の町内の観光地においては、各団体が警備員の経費を負担しているようである。

町内の公共工

事、残土処理場が必要となった場合を



残土処理場予定地（下野）

総務産業委員会報告

文教厚生委員会報告

光回線引込み工事 自己負担額見直し

条例
改正



支障木に覆われた役場前の光回線

光回線の工事費については、実際は工事費用が13万円から14万円程度を要するところ、町が大部分を負担し、個人2万円、法人3万円と低廉な料金にしています。

委託料などの支出が増加の一途です。今回の条例改正は、本サービスを継続して提供していくために、受益者負担を見直すものです。

改正の主なもの、個人が4万円、法人が6万円、現場事務所などの仮建設物は全額負担となるものです。

全員賛成で可決

主な質疑
問 引込み工事で町の負担が高額となった事例があったのか。
答 事業所の引込み工事で100万円程の見積もりがあった。
問 支障木の伐採委託料など高騰が予測されるが、今後の考えは。
答 民間事業者への譲渡を含め検討している。

定管理
**武道館など町内7施設
現指定管理者と契約更新**
運動公園、管理センター、武道館、中央体育館、押方体育館、折原グラウンドの管理・運営及び中央公民館の清掃は、指定管理者制度を活用し、民間事業者のノウハウを取り入れ、多様化するニーズに対応しています。



令和9年度の国スポで、剣道競技の会場となっている武道館

主な質疑
問 利用者の片づけが不十分な場合がある。管理者にて利用後の整備はできないか。
答 片づけは利用者の責任だが、不備があれば管理者が対応する。
問 自主事業による収入増を通じた委託料削減を期待するが現状は。
答 自主事業は町が指示できないが、今回示された計画の実施状況を注視する。

委員会の意見
一部の利用者において、利用後の片付けが十分ではない事例が見受けられることから、指定管理者において利用者への指導を、より徹底するよう要望しました。

全員賛成で可決

高千穂中学校建設移転等に関する 特別委員会設置

議会として中学校建設移転を加速させることを目的

12月8日に第1回特別委員会を開催、新人議員との情報共有を目的としこれまでの経緯やこれからの活動方針など話し合う。

又、今の現状は、アンケートはどうするのか、要望団体との話し合いは、県との話し合いは、最終決定はいつ頃になるか、さまざまな疑問点など挙げてもらう。

第2回特別委員会は12月17日に教育次長、総務課長、関係職員に出席を求めて開催し、前回の疑問点について丁寧に説明を受け、現状や問題点など改めて確認する。
最後に議員間で、中学校は移転すべきである、移転建設は加速させるべきである、の2点に対して再度確認し賛同した。

今後の活動として一日でも早く中学校建設移転問題が前に進むように、皆様のご意見をうかがったり、課題解決に向け調査を行っていく。

※特別委員会とは特定の重要案件を専門的・効果的に審査・調査し、議会の監視機能と政策立案能力を高め、住民の多様な意見を集約して町政に反映させることを目的とした委員会



特別委員会の様子

主な質疑

問 教育委員会の方針として、小中の義務教育学校を見えることだが、そうすると高校併設は考えられないのでは。

答 小中連携を推進する方針であり、高校併設は難しいと考えている。

問 県教育委員会との話し合いの状況について、改めて説明を。

答 県教育委員会からは、町の方

針が高校併設と決まれば、併設などの検討は可能であることと、その場合は本町の費用負担が発生することになるだろうとの回答をいただいている。
しかし、現在、小中連携推進が町の方針であることから、県との協議は可能性の確認にとどまっている。

問 移転場所をどこにするかの最終決定は、いつ頃を予定しているのか。

答 令和7年度内には方針を決定したい。

一般質問

しんから聞くばい!!

9人が質問

【一般質問とは？】

一般質問は議員の日常活動や考え方にに基づき、町長もしくは教育長に対する質問の要旨をまとめ、指定日までに議長に通告します。

1人の制限時間は60分、一問一答方式で町長などの基本方針をたずねます。

町政全般について自由な質問が許された議員の権利で、町民の身近な課題や町政発展に関わる質問を活発に議論しています。

議会だよりは、誌面が限られており、原稿は1人600字以内に制限していますので、町民のみなさまの傍聴をお待ちしております。



いそが いすけお
磯貝 助夫 議員

次期町長選出馬の意向は

町長 是非3期目に出馬したい

問 甲斐宗之町政が令和9年1月18日をもって任期満了となる。

それに伴い令和8年12月には町長選が行われる予定である。

2期目も残り1年であり、事業の積極的な推進と今後の町政方針をしっかりと固めていたきたい。

次期町長選への出馬をどう考えているのか。

町長 2期目では、1期目でまいた種が花を咲かせ、その花に実を結ばせたいと挑戦してきた。

構想が実現したものには、西臼杵3町立病院の統合、子育て支援金の第一子からの支給や、農業分野では高千穂ファーマーズスクールの設立、また、地域内経済循環を生み出す地域商社として、高千

穂まちづくり公社の設立などがある。

少子高齢化の進行、学校や施設の老朽化、各種産業の担い手不足、高齢者福祉の充実の必要性など、直面する課題が山積している。

引き続き現役世代のひとりとして、町民の声に耳を傾け、住民目線に立った町政運営により、様々な課題に正面から取り組んでいきたい。

本年12月の町長選挙には、3期目を目指して、ぜひ出馬したいと考えている。



いちの たつひろ
市野 辰廣 議員

問 水道水圧は最低0・15㍓最高0・75㍓ガバスカルの範囲であることが水道法に定められているが、地域や一部の家庭によっては規定より低い所がある。

町としての改善策は。

町長 指摘された地域では24時間平均0・15㍓ガバスカルの程度である。

時間帯によっては若干の水圧低下が見られたが大きな変化はなく、現時点での改善策は考えていない。

今後は水道管耐震化工事を行っていく中で、管径を大きくすることや取出口径を大きくするなど、水圧・水量改善策を検討できるものと考えている。

問 被災から3年の経緯と、復旧ではなく撤去に至った理由は。

令和4年9月の台風14号で長さ5m高さ6m程が被災し、使用を禁止した。

復旧を前提に調査する過程で階段の敷地に別途地権者が判明し、返還を要望された。

地権者の意向を尊重し、階段を撤去することとで合意に至った。

経緯については令和5年6月に議会全員協議会に教育長が出席し報告を行った。

撤去の設計及び移設の可能性については建設課に協力依頼し、のり面工事の補正予算を9月議会に提出した。

7年度に地権者との協議、PTA総会での保護者への階段撤去の

水道水圧改善できないか

町長 水圧・水量改善策を検討



中学校通り

観光客の誤進入対策は

町長 地元の声聞き誘導看板追加

問 観光客の車両が中学校通りなどの狭い道に侵入して来る対策は。

町長 高千穂峡へ向かう観光客の車については、県道に迂回ルートとして誘導案内している。

台の誤進入がある。今後の対応としては、日頃から中学校通りを使われている地域の皆様への聞き取りや誤進入の原因を究明し、観光地への誘導看板の追加などを検討する。

高千穂小階段撤去の経緯は

教員長 令和4年台風災害により撤去

説明を行っている。撤去工事自体はすでに完了している。

現役PTAより、「現役の小中学生、そしてこれから通うであろう小学生が安全に登下校できるということを最優先で考えてほしい。」との強い意見を頂いており、階段を何らかの形で復旧する方向に進めたいと考えている。

サイト・ミタイの活用は

町長 出合いと交流の場に

問 サイト・ミタイ(商工会跡地)の活用は。

町長 「誰でも使える多目的広場」「高千穂らしさ」「誰もが集える優しい空間」をテーマとし舗装と人工芝を組み合わせ、モニユメ



サイト・ミタイのモニュメント

ントをランドマークとして設置している。単なるイベント広場ではなく町民と観光客がつながる場所、新しい出合いと交流が生まれる場所として活用する方針である。建国祭りのメイン会場として予定しており、キッチンカー出店の要望も寄せられている。年間を通じての利用者を募集しており、様々な使い方を試行する社会実験を、令和8年度に実施する予定である。



さとうたかこ
佐藤孝子議員

山間地域の支援は

町長 集落での活動を支援する



急傾斜での草刈（岩戸）

問 高齢化や担い手不足、一人農業世帯が増えて耕地の管理ができなくなっている。

農作業に対応できる支援事業の立上げはできないか。

町長 農地は、集落単位で守っていくのが基本と考える。

中山間地域等直接支払制度の六期目が始まり、集落協定やJAのアグリヘルパーなどを利用していただきたい。農作業で一番苦労しているのが草刈りだが、その組織を運営していく財源などを慎重に検討していく。



いたくらてつお
板倉哲男議員

ふるさと納税ページ見直しを

町長 内容の充実を図る



本町のふるさと納税案内ページ

問 本町公式ホームページの、ふるさと納税を案内しているページは、本町の紹介やふるさと納税の活用実績などが、複数ページに分かれている。一般的に利用者はクリックするごとに離脱すると言われているため、情報をできる限り1ページにまとめるよう見直ししては。

町長 自社商品の生産体制の強化、新商品開発や外部販売を通して収益向上を図りたい。

また、地場製品の掘り起こしやブランド化、販路拡大に向けた企画立案を行う。

問

まちづくり公社の運営方針は。

町長 まちづくり公社の運営は、まちづくり公社の運営方針は。

町長

公社の運営を軌道に乗せることを考えている。



鬼八の蔵



まちづくり公社事務所

町長

本町のふるさと納税案内ページは、ページの下半分以上を、楽天やふるさとチョイスなど、各ポータルサイトへのリンクとし、寄付へつながるようにしている。

情報をまとめることが寄付につながるかは不透明だが、他の自治体のサイトも参考に、内容の充実を図ってきたい。

問

投票率が減少傾向である。

誰に投票すればよいかわからない、というところもあるようだ。この課題を解決する仕組みとして選挙公報がある。

次期町長選において、選挙公報を発行しては。

町長

公職選挙法では投票日前2日までに配布することとされている。

しかし、町政選挙は5日間とわけて短いので、選挙管理委員会としては、現段階では選挙公報の発行は考えていない。



たなかよしのり
田中義了議員

物価高騰対策は

町長 国の施策に応じ広く支援

問 高千穂町における物価高騰対策について、本町の事業はどうするか。

町長 国は「事業者支援」「生活者支援」の推奨事業メニューを提示している。

本町は、町民に広く行き渡る支援や物価高騰の影響が特に大きい事業者への支援を検討している。

問

学校給食費の保護者負担分を無償化できないか。

町長

町は今年度2カ月分を無償化している。

令和8年度は国の今後の動向を注視する。

神楽への支援は

町長 関係機関と協議

問 町内の消費者物価調査は行われているのか。

町長 総務省統計局が、特定市町村を選定し調査を行い消費者物価指数を作成している。本町は行っていない。

問 市街地の防火対策は

町長 防災力向上に努める

問

大分市の大火を教訓として本町市街地の空き家対策の実態を知りたい。

町長

令和5年12月時点での町内市街地の空き家は、三田井地区47棟、岩戸地区6棟、上野地区7棟、田原・河内地区18棟、合計78棟である。

消防団、消防本部、各地区の公民館と連携し防災力向上に努める。

問

令和3年度の西臼杵における農業後継者調査において、本町は、後継者がいない、もしくは決まっていない農家が約8割と結果がでている。

農業の担い手不足や地域の後継者不足のため、草刈りなどが住民の負担となっている。

課題解決のため、農作業受託組織がない地域の住民が誰でも利用できる、アグリファームのような団体を立ち上げては。



さとう
佐藤さつき議員

アグリファームの設立を

町長 地域の活動を支援する

町長

集落協定をはじめとした集落で農地を守って頂くことが基本だが、5年後、10年後には限界がくる集落もあるのではと危惧している。

アグリファームのような大規模な受託組織を立ち上げる際は、事務所の確保や農業機械の導入など負担が伴う。

まずは、草刈りの負担軽減を考え、地域の活動に支援をしながら、組織の設立も検討する。



現高千穂中のバリアフリーは

教員長 必要に応じて早急な対応を行う

問

移転新築工事が進まない中、ケガや障がいなどの理由で歩行が困難な生徒への対応は。

教育長

ハード面に限らず支援が必要な生徒は他にも、学習、情緒、視覚・聴覚、食物アレルギーなど多岐にわたる。

施設改修が不十分な点は、支援員を増員しサポートを行っている。



くどうひろし 工藤博志議員

中山間地域の振興は

町長 安心安全な中山間地域作りに努める

問 人材確保の取り組みは。

町長 農業、商工、土木、どの分野においても人材不足は認識している。

外国人技能実習生の受入や「特定地域づくり事業協同組合」を設立し対応する。

問 地域交通環境整備の取り組みは。

町長 ふれあいバスの充実と「地域交通計画」を策定する。



ふれあいバス

問 居住環境の整備、特にラジオテレビなどの電波不感地域の改善は。

町長 難視聴地域の実態調査を実施する。

問 伝統文化の継承と維持は。

町長 夜神楽については神楽保存会伝承者養成補助金で対応し今後も継続する。



天然記念樹（下野）

問 天然記念樹の管理は。

町長 保存調査員で実態調査をする。

問 今後の西白杵広域行政事務組合の運営方針は。

町長 衛生・救急・医療の分野で連携して、更に強固なものとし、西白杵の安全安心な暮らしを守っていく。



さとうはるお 佐藤春男議員

「高千穂牛」生産から販売まで町の施策は

町長 関係機関連携し共同して実施

問 これまで町としてどのような施策対応し、結果として現状を受け止めているか。

町長 高千穂牛については、JAをはじめ、県・市町村・農業共済組合など関係機関が連携し又共同で補助事業等を実施してきた。



コスト低減のための放牧

問 今後の見通しと、それに対して継続していく施策に加え、新規の事業構想の考えは。

町長 高千穂牛を存続させることが重要だと考える。

繁殖農家は物価高、飼料高が続くと見込まれ厳しい状況だが、子牛相場が上昇していることもあり、財政多難な折ではあるが、少なくとも今の施策は維持していきたい。



WCSの収穫

しかしながら、肥育農家は飼料高、枝肉相場の低迷、素牛価格の急激な高騰により、非常に厳しい状況にあるため、何らかの支援を講じていきたいと考えている。

読者のひろば

いただいたお便りから、誌面の都合上、その一部を要約し、掲載させていただいております。
ご意見ありがとうございました。

水道の今後が心配

今後高齢化に伴い水道施設の維持管理が難しくなる地域が増えてくるのではと心配しています。

（60代 男性）

現在、町が管理している水道は総延長約67km、簡易水道は25組合144km、小規模施設66カ所、個人又は共有123カ所となっております。

町が管理している水道管のうち耐震化されているのは約5%程度であり、法定耐用年数

40年を経過している割合が4割と高い老朽度となっております。

このことから町では令和6年度から耐震化整備に着手し、継続的に進めております。

あわせて、簡易水道や小規模施設の維持管理も地域の高齢化により難しくなることから、議想されることから、議会としても町へ対応策を早期に示すよう提言してまいります。

早く中学校の移転を

新中学校が早くできないと孫たちが一日も新校舎で勉強せず卒業してしまいます。

（60代 女性）

高千穂中学校の移転、建設については議会報7ページにも詳しく掲載しておりますが、令和7年10月の定例会におきまして高千穂中学校建設移転等に関する特別委員会を設置しました。

2回の会議を踏まえ「中学校は移転すべき」「移転建設は加速すべき」の2点については全議員が意識の共有をしております。今後は、残された課題解決に向けた議論を加速させて参ります。

表紙写真にたくさんのご応募ありがとうございました。

今回は4人4点の応募の中から厳選して紹介させていただきました。



ぎょうほがいわや
「初日照る仰慕ヶ窟」
みやがけんそう
宮川憲三さん（岩戸）



「二十歳の記念式典」
くどうけい
工藤 恵さん（岩戸）

訂正とお詫び

前回発行した議会だよりNo.128において、記載内容に誤りがありました。

お詫び申し上げますとともに、左記のとおり訂正いたします。

2ページ22行目

（誤）町広報10月号（正）町広報11月号

6ページ

（誤）戸敷次郎教育長（正）戸敷二郎教育長



表紙写真募集の詳細はコチラへ

皆様からのお便り、表紙用写真をお待ちしております。

● 郵送
〒882-1192
宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井 13
高千穂町役場 議会事務局

お便りの様式は特にありません。
郵送、FAX、メールのいずれかの方法でご応募ください。
また、表紙用写真については応募規定がありますので、詳細については町のホームページか、右のQRコードをご参照ください。

● F A X 0982-73-1230
● メール gikai@town-takachiho.jp



人手不足が進む中、技能実習生として多くの外国の方が働いています

ようこそ高千穂へ!



お話を聞いたヌルさん

今回は、ホテル・グレイトフル高千穂で働く4人の外国の方取材しました。
仲良し4人組を代表して、ヌルさんにお話を伺いました。



左からサルサさん、プトリさん、シスカさん、ヌルさん

Q 高千穂に来た経緯は。
日本の文化に触れなくて技能実習生に応募し、埼玉県で半年間日本語や日本の風習について研修を受け、高千穂にきました。
3年の勤務期間のうち1年半が過ぎました。

Q お名前は。
ヌル・ハウコラトゥザフローです。
Q 出身地は。
インドネシアです。

Q 休日の過ごし方は。
シフトの都合もあり全員が一緒には休めませんが、買い物に行ったり、料理や日本語の勉強をしています。
Q 将来の夢は。
もっと日本語を勉強して通訳になり、日本とインドネシアのために役立ちたいです。

Q 担当している仕事は。
午前中は、ベッドメイクと清掃、午後からはフロント業務を担当しています。
Q 高千穂の感想は。
気候がインドネシアと違い冬は寒いです。最初日本語はとても難しかったけど、高千穂では周りの人がみんな温かく接してくれました。
職場の人も優しく仕事を教えてくれて毎日楽しいです。



フロント業務を担当するヌルさん

支配人に
聞きました

ホテル・グレイトフル高千穂では、年々深刻化する人手不足に対応するため一昨年から外国の方の採用を始めました。
サービス業ということもあり日本語や接客に對して不安を感じていましたが、採用した4人とも真面目で一生懸命に仕事をする態度には感心しております。何よりお客様に明るく接している姿はこちらが勉強させられます。

編集後記

二十歳を迎えられた皆様、誠におめでとうございます。

本誌が、まちの未来、そして皆様一人ひとりの未来を考えるきっかけとなれば幸いです。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

(T・I)

発行責任者

議長 本願和茂

議会報編集委員会

委員長 市野辰廣

副委員長 板倉哲男

委員 佐藤さつき

委員 佐藤孝子

委員 佐藤春男

どうぞ傍聴席へ

次の定例会は3月2日開会予定です。
傍聴の申し込みは、
お気軽に議会事務局に
お尋ねください。

TEL 73-1219

(議会事務局直通)

議会だより たかは No.129

2026年1月23日発行

(14)

この議会だよりは4,700部作成し、1部あたりの費用は約86.7円です。